

時計の設定/補正のお悩みを解決！ ～内蔵時計～

モニタッチで表示するカレンダーは2種類あります。



この資料では、**内蔵時計**について記載します。

画面データ転送時に内蔵時計も同時に設定

内蔵時計の設定はローカル画面で行うので、複数モニタッチがあると、装置立ち上げ時に1つ1つ時計を合わせるのは大変

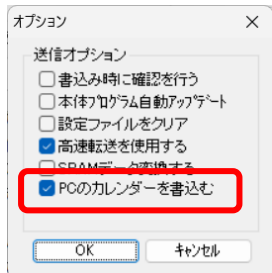


作画ソフトを使った内蔵時計の補正機能を使えば



画面データ転送時にPCのカレンダー情報を送ることができる！

転送のオプションで
「PCのカレンダーを書込む」
にチェックを入れるだけ



効率アップで
人件費も抑えられる！



この時間に
セット



<対応作画ソフト>

Smart Editor : V1.1.4.0～
V-SFT-6 : V6.2.11.0～

<対応本体プログラム>

V10 : V1.700～
V9 : V3.600～
TS4000 : V1.400～

NTPサーバに接続して時刻を同期

補正作業を自動で行いたい



時間がずれた

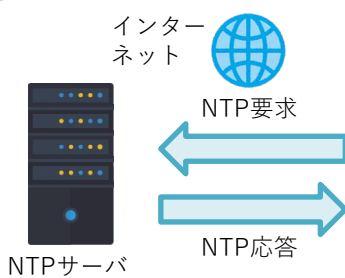
誰かが気づくまで時間のずれがわからない



都度修正するのは少し面倒

タイムサーバと接続して解決

指定したタイミングに自動でタイムサーバと同期するので安心！



更新

常に最新の時計だからメンテナンスがいらないね

【同期タイミング】

1. 起動（電源投入時）
2. RUNモード開始
3. 繰り返し（任意の周期を設定）

V10はOS V1.50以降、V9はOS V5.00以降、TS4000は発売時から対応

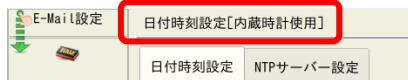
おまけ

ローカル画面→日付時刻設定に入ると、内蔵時計の使用/未使用を確認できます！
内蔵時計使用時はこの画面で手動補正ができます。

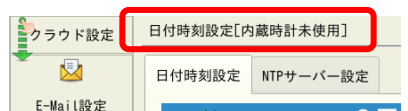


メンテナンス担当者が、時計の補正を行うときに、モニタッチ本体で可能かをすぐ判断できる！

<使用>



<未使用>



<対応本体プログラム>

- V10 : V1.700～
- V9 : V3.600～
- TS4000 : V1.400～



作画ソフトで設定を確認しなくてよいのは楽だね！

【発行元】

発紘電機株式会社
モニタッチコールセンター

TEL : 0120-128-220
E-Mail : gijyutsu1@hakko-elec.co.jp
URL : www.hakko-elec.co.jp

その他のMONITOUCH EXPRESSはこちら

